Honda Magazine

2015 Spring

挑戦する心

『本田宗一郎本伝』（小学館）より。

なぜ、ホンダは飛行機を創るのか

ホンダの創業者、本田宗一郎の原点となる話のひとつ。
小学生のとき、浜松で曲芸飛行のショーがあると聞いた宗一郎は、足のとどかない自転車を必死にこいで浜松へ。
松の木によじ登って、初めて飛行機を見たときに、夢を描いたそうです。
「いつか自分も、飛行機を創って飛ばしてみたい」
そんな夢からか、ホンダは創業まもない頃に、飛行機の設計の募集をかけたことも。

ホンダジェットが、世界の空へと飛びたちます。
それは宗一郎の夢を実現する目的だけではありません。
「人が自由に移動する喜び」を大切にしたいから。
それが、空へと挑戦するホンダの理由なのです。

Honda Magazineを もっと楽しく読もう!

●Hondaホームページで 関連記事をチェック

本誌掲載記事のもっと詳しい情報をHondaホームページでチェックできます。

Hondaホームページの検索ボックスに記事ページにある「検索キーワード」を入力してください。

http://www.honda.co.jp/

●動画もチェック

「動画あります」マークがある記事は、動画もお楽しみいただけます。

http://www.honda.co.jp/magazine/movie/
スマートフォンは記事内のバーコードから!

Hondaスポーツの頂点、披露される。その名は「NSX」。

世界の頂点に挑む。世界の頂点を極める。それは、Hondaの生き様。HondaスポーツDNAの頂点「NSX」。
その新型が「北米国際自動車ショー」「ジュネーブモーターショー」などで公開された。
新開発の「直噴V型6気筒ツインターボエンジン」「ミッドシップレイアウト」３モーターを活用した
「スポーツ ハイブリッド SH-AWD」など、最新の技術で、次世代の「究極の走りの喜び」を実現する。
いよいよ日本でも。今後、Honda Magazineでもお伝えしていきます。

STEP WGNの歴史。それは、家族の笑顔の歴史。

初代STEP WGNが誕生したのは1996年。
それから20年近くの間に、
多くの日本の家族と出会い、走り、
想い出をつくってきました。

「息子のサッカーチームの送り迎えに大活躍」

息子のサッカーチームの送り迎え当番のときに、5〜6人の子どもたちを乗せて回っています。おじいちゃん、おばあちゃんや、親戚と遠出をすることも。大人数でも1台で出かけられるのがいいですね。

藤井青生さん・かおりさん
きらりちゃん・由輝くん

「家族と日本中のマラソン大会に行きたい！」

通勤にも使いますし、妻や子どもたち、おじいちゃん、おばあちゃんを乗せて、にぎやかな遠出にも使います。最近、娘と地元のマラソン大会に出場したばかり。いつかはこのクルマで日本各地のマラソン大会へ行きたいと夢見ています。

鈴木盛久さん

「たくさんの荷物と、みんなのウキウキ気分を積んで！」

キャンプに行くときは大荷物になりますが、自分たちなりに工夫して収納するのが、また楽しいんです。家族で車中泊したとき、みんなでスカイルーフから見た星はキレイだったなあ。

（左から）新島 彰さん・目黒親芳さん（オーナー）
小川雄司さん・酒井利昭さん

「送迎用のSTEP WGNが、子どもたちのキャンバスに」

保育園のアートの時間に、子どもたちに自由に描いてもらいました。「ドア一枚ならいいよ」って言ったのに、できてみたら、一台まるごと（笑）。ウチの保育園っぽくなったから、まあいいかなと思っています。（園長先生談）

乳幼児教室ハッピールーム
（川崎市認定保育室）の子どもたち

「子どもたちの送り迎えに、日々フル回転」

毎日、子どもたちを送り迎えしていますが、乗り降りがラクで助かっています。娘も静かに乗ってくれるので、安心して運転できますね。

田島正司さん・真佐美さん
航平くん・紗稀ちゃん・優也くん

「私はスポーツ。妻はのんびり」

いつもステップ ワゴンにウィンドサーフィンを積みっぱなし。よさそうな水辺と風があれば寄り道して、クルマを停めて楽しんでいます。私が海で楽しんでいるとき、妻は後席でくつろいで寝ています。相当いごこちがいいみたい。

川端陽介さん・美奈子さん

そんなSTEP WGNが、新しくなりました！

新型STEP WGN × Mr.マリック

ステップ ワゴン SPADA
ボディカラー：プレミアムスパイスパープル・パール

いったい何が起こる!?

まさかの
超魔術
合戦!?

Mr.マリック（みすたー・まりっく）

超魔術師。1988年、衝撃的にデビュー。「きてます」「ハンドパワー」などの流行語を生み出す。マジックブームの火付け役となり、現在もマジック界をけん引している。

Mr.マリックの 超魔術

この1つの箱が、

タテにも、ヨコにも、開きます。

さらに箱に入れた卵が——

むむむ。なかなかやりますね。

ステップ ワゴンも 世界初(*)の技術で! マジック!?

2ウェイ テールゲート
「わくわくゲート」です。
開発責任者 袴田 仁

「出入りがしづらい3列目の座席用に、後ろに扉を付けたいというのが発想のきっかけでした。タテにもヨコにも開くから、気軽にさっと後ろから乗り降りや荷物の出し入れができます」

＊2015年4月現在。Honda調べ

http://www.honda.co.jp/magazine/movie/

Mr.マリックの 超魔術

二脚の椅子のうち、

一脚が消えてしまいます!

一体どこへ!?

これはホンダパワーか!?

ステップ ワゴン 史上最大の空間で! マジック!?

3列目シートは
片手で床下へ収納できる
「マジックシート」です。
開発責任者 袴田 仁

「3列目シートは、左右2つに分割して収納できるので、乗り降りにも、荷物を積むにも便利です。誰もが直感的に操作できるように、ヒモを引っ張って簡単に倒せるしくみにしました」

新型ステップ ワゴンは、新しい発想や技術で、私を驚かせてくれました。私も、超魔術を通じて驚きを提供することが仕事。通じるところがありますね。
Honda、きてます!!

Hondaホームページにある検索ボックスに入力してください。

ステップ ワゴン 検索

http://www.honda.co.jp/STEPWGN/

※撮影車両は試作車です。

新型STEP WGN × ライオン なんで!?

うちのライオンたちは、みんなステップ ワゴンで育ったんです。

「創業者だった亡き主人がクルマ好き。なかでも一番活躍したのが初代ステップ ワゴンです。赤ちゃんライオンも、よく乗せて連れ歩いていました。動物たちと片時も離れず信頼関係をつくる上で、クルマの中は大切な生活空間。ステップ ワゴンは、仕事の現場への往復はもちろん、動物たちの具合が悪くなったときには救急車みたいに活躍してくれたクルマです。動物たちとの思い出もいっぱい詰まっているんです」（坂本代表談）

初代ステップ ワゴンの車内で。左ページに登場のララのお父さんが赤ちゃんの時の写真。

湘南動物プロダクションのみなさんに新型ステップ ワゴンを見に来てもらいました！

\ 動物のプロ /

アニマルトレーナー
久保玲衣奈さん
（くぼ・れいな）

代表
坂本紀江さん
（さかもと・のりえ）

湘南動物プロダクション

動物の出演する映画やTV番組、CMでは欠かせない存在。40年以上も無事故で、動物を育て、出演させ続けている。

ホントにライオンだ〜！

ライオンのララちゃんに、新型ステップ ワゴンに乗ってもらいました。

ライオン
ララちゃん（♀・2歳）

生まれたときから、クルマに乗って、あちこちお出かけ。2時間おきの授乳もステップ ワゴンの車内でしていたそうです。

新型ステップ ワゴンは、さらに室内が広くなっているし、天井が高いですね。

フラットな床は、ケージの運搬にぴったりです。安心して乗せられます。
（久保さん談）

※ 撮影車両は試作車です。
※ 走行中、運転の妨げにならないよう、ペットは確実に固定するか、確実に固定されたケージなどに入れてください。

アルパカのブルーノくんにも、新型ステップワゴンを試してもらいました。

アルパカ
ブルーノくん（♂・4カ月）

まだまだ子どものアルパカの、ブルーノくん。ふわふわモコモコの毛並みです。

パカっと乗っちゃった。

あ！ブルーノくんが自分で飛び降りた！
床が低いから乗り降りがラク!?

ケージを持ったままで、テールゲートを片手で開閉することも多いので、これはヨコにも開いて便利ですね。

ステップワゴンは、視界がよくて女性の私にも運転しやすいクルマです。

（久保さん談）

※ 撮影車両は試作車です。
※ 走行中、運転の妨げにならないよう、ペットは確実に固定するか、確実に固定されたケージなどに入れてください。

［開発責任者に聞く］

新型ステップワゴンは、「ホンダらしさ」にこだわって、創りました。

袴田 仁（はかまだ・ひとし）
（株）本田技術研究所
四輪R&Dセンター 執行役員
開発責任者

ステップワゴンは、誕生以来、多くの家族のみなさんの笑顔とともに歩んで来たブランド。日常にも遊びにも使える、まさに「魔法の箱」のような存在です。その良さはそのままに、さらにホンダらしく新しいチャレンジをして変えていきたい……その答えが、今回のステップワゴンです。

ホンダ独自の技術で、世界初（＊）の「わくわくゲート」や、〝ステップワゴン史上最大〟の空間などを実現し、安全面では最新の安全運転支援技術「ホンダ センシング」を搭載しました。

そしてエンジンは1・5Lターボで軽快な走りと低燃費を両立。「大きな車体に小さなエンジンで、走りは大丈夫？」と思う方も多いと思いますが、新設計のこのエンジンは、低速トルクから2・4Lクラスの力強さを発揮します。

さらに、シートを構造からつくり直し〝ステップワゴン史上最高〟の座り心地も実現しています。

まずは、販売店で試乗してみてください。きっと驚き、満足していただけるはずです。

＊ 2015年4月現在。Honda調べ

ホンダが創ったこの箱、いったい何？

A パッケージ型の水素ステーションです。

世界初(＊1)！

Honda スマート水素ステーション

Q なぜホンダが水素をつくるの？

A 水素で走る燃料電池自動車は、排出ガスをまったく出さない究極のエコカーとして注目されています。だから、水素をつくるときにもCO_2を出したくない。また、燃料電池自動車が普及するには、水素ステーションを全国につくることが必要。そこで、ホンダは「再生エネルギーを使って、CO_2ゼロの水素をつくる」ことから考えたのです。

この中で、水素をつくります。

Honda独自の技術でパッケージ化し、この箱の中に！ ガソリンスタンドなどと比べても、とてもコンパクトですよね。

Q この箱、どこがすごいの？

A 小さい！ たった1日(＊2)で設置できる！

従来型の小型水素ステーションと比べると、こんなに小さくできました！

従来型のサイズ（敷地の広さ） 奥行 約10m 幅 約20m

約3.2m 約2.5m

Q ところで、水素で走るクルマって、ホンダは創っているの？

A はい。1990年代から実用化してきています。詳しくは次のページで。

＜＜＜＜＜

Hondaホームページにある検索ボックスに入力してください。

SHS 検索

http://www.honda.co.jp/shs/

※スマート水素ステーションは、本田技研工業（株）と岩谷産業（株）による共同開発です。

＊1 Honda独自の、コンプレッサーが不要な高圧水電解システムを採用し、高圧水素タンクから充填ノズルまでの主要構成部位を世界で初めてパッケージ型に収納。

＊2 基礎工事を除く

Hondaは15年以上前から、水素で走るクルマを実用化してきました！

1999年 初めての実験車を公開！

FCX-V1
初めての実験車
（純水素型燃料電池実験車）

2002年には首相官邸に納車。2005年には個人ユーザーにリース販売も。

2007年 FCXクラリティ発表！

FCXクラリティ
リース販売で日本各地を走っています。

Honda Magazineでも試乗会を開催しました。

そして2015年度中の発売を目指して、新型FCVを開発中！

Honda FCV CONCEPT

Hondaの、これまでの燃料電池自動車の歩みを紹介しています。

Hondaホームページにある検索ボックスに入力してください。

FCXの歩み　検索

http://www.honda.co.jp/FCX/history/

先進の安全運転支援システム「Honda SENSING（センシング）」ってご存じですか？

私たち、
体験
しました！

CMで
ご紹介
しています！

レーシングドライバー
伊沢拓也さん
（いざわ・たくや）
1984年、東京都生まれ。日本を代表するトップドライバーの一人。2015年は、SUPER GTとスーパーフォーミュラに参戦している。

女優・モデル
本田 翼さん
（ほんだ・つばさ）
1992年、東京都生まれ。『non-no』の専属モデルを経て、女優としても活躍中。CM出演も多数。今秋、映画『起終点駅 ターミナル』の公開を控える。

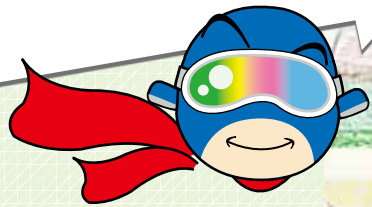
CMではこの2人が
体験したけれど、
Honda Magazineでは
僕が紹介するよ！

Honda SENSINGは…

精度の高い検知能力で安全運転を支援する

対象の位置や速度を検知するミリ波レーダーと、対象の大きさや形状を識別する単眼カメラによる精度の高い検知能力で、車両進行方向の状況を認識。ドライバーの意思と車両の状態を踏まえた適切な運転操作を判断し、多彩な機能で、より快適で安心なドライブをサポートします。

ヒヤリ！ハッと経験ありませんか？

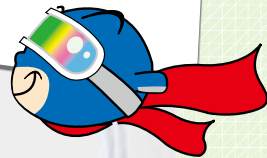
ぶつからないために

1 衝突軽減ブレーキ〈CMBS〉

前走車・対向車・歩行者との衝突を回避支援する。

ふらつかないために

2 LKAS〈車線維持支援システム〉

車線の中央を走行できるように支援する。

はみださないために

3 路外逸脱抑制機能

車線を検知し、はみ出さないよう支援する。

とびださない ためめに

4 誤発進抑制機能

不注意による急発進を抑制し、
注意を促す。

おくれない ために

5 先行車発進お知らせ機能

停車時に、先行車が
発進したことを知らせる。

みのがさない ために

6 標識認識機能

標識の見落し防止を図り、
安全運転を支援する。

ぶつからない ために

8 歩行者事故低減ステアリング（*）

歩行者との衝突を回避支援する。

＊2015年4月現在、レジェンドのみに適用となります。

ちかづきすぎない ために

7 ACC〈アダプティブ・クルーズ・コントロール〉

適切な車間距離を保ち、運転負荷を軽減する。

Honda SENSINGの詳しい内容は、ウェブサイトで紹介しています。こちらから！

Honda車に順次、
搭載していきます。
ご期待ください。

Hondaホームページにある
検索ボックスに入力してください。

センシング　検索

http://www.honda.co.jp/hondasensing/

Honda SENSING（ホンダセンシング）の各機能の能力（認識能力・制御能力）には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。

車両をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況によっては、作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。

新型車**JADE**

×

東京・銀座の立体駐車場

ニッポンの立体駐車場は外国人旅行者にも人気

COOL!

立体駐車場にピッタリの
都市型3列ハイブリッド「JADE」を、
カッコいいと評判の立体駐車場で撮影しました。

新型車ジェイドは、「都市型3列ハイブリッド」。2席×3列という多人数乗用車でありながら、車高は1・53m。都会のビルに多い立体駐車場の高さ制限、1・55mをクリアし、ほとんどの場所で入庫できる高さです。

ジェイドには、ホンダの3つの思想と独自の技術が詰まっています。

1つは、ホンダのすべてのクルマ創りの根幹にある「機械のスペースを小さく、人の空間を大きくする」という思想。

2つ目は、1990年代にホンダが発売したオデッセイやステップ ワゴンなど、それまでの日本にはなかった多人数乗用車という価値。

3つ目は、ホンダの低床・低重心技術。床や重心を低くできれば、乗り降りがしやすくなり、走行の安定性も増すのです。

これら3つの思想と技術が、立体駐車場にも入庫できる、2席×3列の都市型ハイブリッド、ジェイドを生み出したのです。

立体駐車場とジェイド。どちらも、世界に誇る知恵と技術が生み出した日本の傑作です。

3列シートのハイブリッド車で高さ1.55m制限の駐車場に入庫できるのは車高1.53mのJADEだけ！（Honda調べ）

Hondaホームページにある
検索ボックスに入力してください。

JADE　検索

http://www.honda.co.jp/JADE/

撮影したのは、東京・銀座。ブレゲ、オメガ、スウォッチなど、スウォッチグループ傘下の6ブランドが入る「ニコラス・G・ハイエック センター」の駐車場。「建築界のノーベル賞」と呼ばれるプリツカー賞2014を受賞した、坂 茂（ばん・しげる）氏のデザイン。一度は入庫したくなる美しさですね。

みんな笑顔になるクルマを創ろう

イキのよすぎる若者と、いぶし銀のベテランがチームで創り上げた軽のスポーツカー。

S660

クルマの開発責任者は、数百人もの開発メンバーのリーダー。普通は、経験豊富な40代、50代が務める。

だが、S660の開発では、原型となるスポーツカーの提案をした20代の椋本が、そのまま開発責任者になるという異例の体制。

さらに開発メンバーは、経験や年齢に関係なく、社内公募で集まった。

何もかも異例のチーム。いったいどのようにS660を開発したのか!?

S660開発チーム

椋本 陵（むくもと・りょう）

（株）本田技術研究所
四輪R&Dセンター 開発責任者
2007年入社。モデラーを務めていた2010年に、S660の原型となるスポーツカーを提案。そのまま開発責任者に抜擢された。

安積 悟（あづみ・さとる）

（株）本田技術研究所
四輪R&Dセンター 開発責任者代行 主任研究員
1985年入社。若い頃にはCR-X デルソルのトランストップの設計も担当。経験豊富な開発者としてチームを支える。

後列左から　**桑原宣弘**（シャシー担当）、**澤田陽介**（エンジン担当）、**坂元 玲**（衝突安全担当）、**森下勇毅**（インテリア担当）、**岡 義友**（シャシー担当）、**箕輪 聡**（電装担当）

イキのよすぎる若手開発者と いぶし銀のベテラン開発者が 新しい伝説を生んだ

伝説1 マジか!?で就任

椋本「軽のスポーツカーを創りたくて提案しましたが、そのまま開発責任者を任されるなんて『マジか!?』でした」

安積「最初は私も驚いた。クルマを創ると同時に人も育てる役割で任命されたと知り、自分の知っていることはすべて教えようと思った」

安積
みんなの勢いを止めないことが僕の役割だった。大変だったけど楽しかったよ

伝説2 想いの強さで選考

安積「開発メンバーは社内公募。自分の想いを語ってもらった。経験や年齢ではなく、想いの強さで決めました」

椋本「たとえ新人社員でも、想いの強さを買ってメンバーに抜擢したりしましたよね」

伝説3 マーケットを見るな

椋本「一言で『小さなスポーツカー』といっても全員のイメージが違う。半年間、ずっと議論を重ねて、みんなの想いがまとまってきました」

安積「私は『マーケットを見るな』『競合車を設定するな』とだけ言って、みんなの議論を聞いていた。情報に流されず、自分たちの創りたいクルマを創ってほしかったから」

椋本
イキのよすぎるボクらが相手で、安積さん、大変だったでしょう？

伝説4 工場で製造できない!?

安積「今回のクルマは製造の現場にとっても難易度が非常に高い。ここまでこだわったクルマはムリだ、つくれない、という声が最初は強く上がった」

椋本「クレイモデルを工場に持ち込んで、一緒につくってください！と。工場の人たちとも"想い"を共有し、議論や工夫を重ね、S660は生まれたのです」

伝説5 ミッドシップを冷やせ

安積「軽のサイズでミッドシップレイアウト。限られたスペースでは、どうやってもエンジンの熱を下げられなかった。もうムリかと思ったときもあったね」

椋本「それでもミッドシップは譲れませんでした。諦めずにアイデアを出し合い、車体の下から空気を通して冷やすという常識破りの方法で解決。嬉しかったなあ」

伝説6 全員笑って降りてくる

椋本「試作車に大勢の人に乗ってもらったら、降りてきた人がみんな笑っている。『笑顔になるクルマ』というコンセプト通りの反応でした」

安積「最後に社長や役員に乗ってもらって、笑顔で『おもしろいね』と言ってくれたとき、『やった、勝った！』と思ったね」

Hondaホームページにある
検索ボックスに入力してください。

S660 検索

http://www.honda.co.jp/S660/

N-BOX SLASHは、遊び心満載！

さらに、Honda純正アクセサリー『バービー』コレクションや
無限からのカスタマイズもあります。
もう遊び心がとまりませ〜ん！

5つのインテリア
スタイルから選べる！

多彩な
カラーバリエーション！

＼詳しくはこちら！／

Hondaホームページにある
検索ボックスに入力してください。

スラッシュ　検索

http://www.honda.co.jp/Nboxslash/

驚きの臨場感。サウンド
マッピングシステム！

世界最高峰のマシン

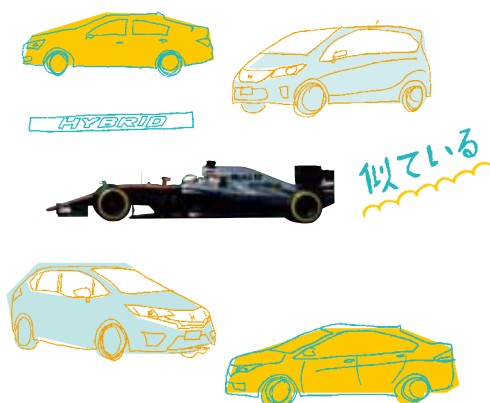
F1™マシンは

みんなが知ってる

FITと

似たもの同士!?

いよいよ、世界最高峰のレース「F1」への
Hondaのチャレンジが始まりました。「F1」は、熾烈で究極の闘い。
勝利を手にすることは、とても難しいことです。でも、頑張ってほしい!!
そこで今のF1マシンをご紹介。
意外とみんなの知ってるクルマと似ているんですよ。

以前のF1に詳しい人も必見！ 今のF1は、こうなっています！

F1マシンも ハイブリッド!?

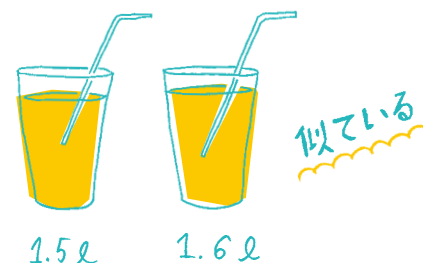
1.6Ｌのエンジンで300km/hで走れるのは、みなさんもご存じのハイブリッドカーと関係があります。ハイブリッドカーは、スピードを落とす時に出るエネルギーを電気に変えて回収し、モーターを回して、エンジンをアシストしています。これと同じような仕組みがF1マシンにも。つまり、“街を走るハイブリッドカーの究極のカタチがF1マシン”ともいえるのです。

F1の闘いは 市販車のクルマの開発に通じる！

そうなんです。現在のF1マシンには、みなさんが乗るクルマにもあるハイブリッドやターボなどと同じような仕組みが入っています。ハイブリッドなど市販車の開発で培われた技術がF1に活かされる。そして、Ｆ１の闘いで磨かれた技術が市販車にも活かされる――。Hondaが今期からF1にチャレンジしている理由は、ここにあるのです。

F1マシンとFIT、エンジンの大きさは、ほとんど同じ！

最高速300km/hを超える闘いをするＦ１マシン。でも、そのエンジンの排気量はたった1.6Ｌ。ご存じでしたか？　フィットやヴェゼル、フリードなどのエンジンは1.5Ｌ（*）ですから、みなさんのクルマと同じぐらいの排気量のエンジンで、300km/hを超える闘いをするわけです。すごいですよね。

＊タイプによりエンジン排気量は異なります。

出る熱も、エネルギーに変えて使う！

クルマが走ると、エンジンが熱くなりますよね。F1マシンでは、その熱も集めて、走るためのパワーに変えて使います。さらにみなさんご存じの「ターボ」も活用。こちらはエンジンから出る排気を使ってパワーアップします。走る時に出るエネルギーを、リサイクルさせて、いかにムダにせず効率よく使うか。現在のF1は、その闘いでもあるのです。

マクラーレン・ホンダで 闘うドライバーはこの2人。

フェルナンド・アロンソ
スペイン生まれ（33歳）

わずか３歳でカートに乗った。22歳、史上最年少（当時）でF1グランプリ優勝。スペインのイベントでは28万人以上がアロンソ見たさに集まった。「現役最強」とも噂される。カードゲーム好き。手品もうまいし、動物の形態模写もうまい。

ジェンソン・バトン
イギリス生まれ（34歳）

2009 ワールドチャンピオン

F1での初優勝は2006年、Hondaマシンで達成。モデルの道端ジェシカさんと2014年に結婚。日本が大好き。「ガンバリマス」「ヤッタ〜」など日本語が飛び出す。雨のレースに強いという伝説も。180cm以上、長身のイケメン。

McLaren-Honda 応援キャンペーン

2015 F1™ 日本グランプリの観戦チケットが当たる！

抽選で 2500組 5000名様に

シリアルナンバー入り応募カードが必要です。

※シリアルナンバー入りカードがなくなり次第、終了となる場合があります。

● **2015年6月28日（日）まで**
詳しくはこちら！
http://www.honda.co.jp/hondacars/MHCP/

アロンソ＆バトン直筆サイン入り

F1™ Honda Racing フリースジャケット プレゼント

Mサイズ 1名様、XLサイズ 1名様

● **2015年5月15日（金）まで**
詳しくはこちら！
Honda公式ウェア＆グッズオンラインショップ
http://goods.honda.co.jp/

Hondaホームページにある検索ボックスに入力してください。

F1 検索

http://www.honda.co.jp/F1/

Hondaオーナーのみなさん、応援よろしくお願いします！

ワールドチャンピオン経験を持つ
２人のトップドライバーとともに
F1世界選手権に参戦している
マクラーレン・ホンダ。
世界の頂点を目指して、挑戦を続けていきます！

軽自動車の楽しいレースもあります！

N-ONEのレース「N-ONE OWNER'S CUP」セカンドシーズンが始まっています。

2014年から始まった、軽自動車 N-ONE（*）限定の楽しいレース。
市販車のN-ONEに、Honda Carsでいくつかの装備を追加すれば、初心者でも参加できます。
2年目を迎えた今年は、全国6カ所のサーキットで、全10戦を開催します。

＊FF／ターボ仕様車

昨シーズンのチームHonda Magazine

参戦１年目は、パパイヤ鈴木さん、山田佳子さん、荒川眞一郎さんの３人が交替で出場。全員、自動車レースは初体験。軽自動車のレースとはいえ、ふだん味わえない緊張感やスピード感があり、３人それぞれ、汗と涙の大健闘でした。

さて、チームHonda Magazine セカンドシーズンのメンバーは？

あのチャンピオンが参戦!?

今年は私たちが参戦します！

チームHonda Magazine N-ONE OWNER'S CUP 新メンバーで2年目の挑戦！

山田佳子
（やまだ・よしこ）
『第2回 国民的美魔女コンテスト』でグランプリを受賞。現在49歳。昨年に引き続き今シーズンもレースに出場。

内藤大助
（ないとう・だいすけ）
第36代WBC世界フライ級チャンピオン。2011年11月に現役を引退し、現在はタレントとして活躍中。

箕輪玖美
（みのわ・くみ）
『第5回 国民的美魔女コンテスト』でグランプリを受賞。昨年、山田佳子がレースに挑戦する姿を見て、出場を決意。

どうすれば参加できる?

1 まずは、JAF国内Aライセンスを取得！

＊JAF国内Aライセンス取得には、JAF（日本自動車連盟）個人会員への入会が必要です。
＊講習会には、講義のほか筆記試験、走行実技試験を含みます。また講習会受講の前に、JAF公認サーキットでのスポーツ走行経験（50分以上）が必要です。

▼

2 市販車のN-ONE（FF／ターボ仕様車）にロールケージ・4点式シートベルト・バケットシート・牽引フックを装着すればレース参加車両に！

▼

3 レースにエントリー！ ウェブサイトからレースの申し込みができます。レースは一戦だけでも参戦可能！

▶詳しくはこちら
http://www.n-one-owners-cup.jp/

［お問い合わせ］
Honda ワンメイクレース事務局（株式会社M-TEC内）
048-462-3131（代表）
info@n-one-owners-cup.jp

新チームHonda Magazineは、Rd.1・Rd.6・Rd.7・Rd.9に参戦予定！
ぜひ、応援にきてください！

子どもたちがデザインしたN-ONEも、レースを走ります！

今年1月、東京オートサロン2015 Hondaブースで行われた親子ワークショップ「わくわく号をつくろう！」では、子どもたちが、N-ONE の1/64スケールモデルのカラーリングに挑戦！

集まった作品の中から審査で選ばれた1台が、実際にカラーリングされて、N-ONE OWNER'S CUPに参戦。サーキットを走る予定です。お楽しみに！

初戦は鈴鹿サーキット！
どうなる新チームHonda Magazine?
レポートをお楽しみに！

動画あります

スマホはこちらから！

昨シーズン（参戦1年目）のチームHonda Magazineの奮戦はこちらから見られます。

http://www.honda.co.jp/magazine/movie/

新型ステップ ワゴン × わんこと暮らす家族

ご家族とわんこに新型ステップ ワゴンを見てもらいました。

増田 健さん・真代さん
雄太郎くん
虎二郎（オーストラリアン・シェパード♂）

愛犬を乗せて長距離を走りますし、車中泊もするので、安全性能と居住性にはこだわります
（健さん談）

ステップ ワゴン　SPADA・Cool Spirit

床がかなり低いから、これなら我が家の愛犬も乗り込みやすそうです
（真代さん談）

身長136cmのボクだと、頭がぶつからずに入れる！
（雄太郎くん談）

テールゲートを開くと妻や雄太郎は背が足りなくて閉めるのに苦労してるけど、これだといいですね！
（健さん談）

※走行中、運転の妨げにならないよう、ペットは確実に固定するか、確実に固定されたケージなどに入れてください。
※走行の際は、シートベルトを正しい位置で着用してください。
※撮影車両は試作車です。

そんな増田さんのご家族は、フリスビードッグの愛好家です。

人が投げたフリスビーを犬がキャッチ！　家族と犬が一緒に遊べるスポーツとして人気。

埼玉県で行われた大会の様子。増田さん親子も出場。

日本フリスビードッグ協会の会長さんにもお話を伺いました。

私たちフリスビードッグ愛好家にとって、クルマは家族と犬が一緒に過ごす家のような存在なので、居住性が重要。新しいステップ ワゴンは、広くて使いやすそうですね。

日本フリスビードッグ協会
会長　山田 仁さん
愛車エリシオンに犬たちを乗せて
日本全国の大会を駆け巡る
Hondaオーナー。
日本フリスビードッグ協会
http://www.frisbeedog.co.jp/

ウーパー（ウィペット♂）白色、大型／フェル（ウィペット♀）グレー、小型／
カリン（ダックスフンド♀）／エルダ（ラブラドール♀）黒

ステップ ワゴン史上最大の室内空間で、
家族も荷物もゆったり。新型ステップ ワゴンで
アウトドアへ出かけませんか。

トルテュ ライト
￥98,000（税別）
家族向け
オールインワンシェルター。

アメニティドーム
￥29,800（税別）
家族がくつろげる
ベストセラーのドームテント。

チタン シェラカップ
¥1,700（税別）
指が掛かりやすい
オリジナルのハンドル。

フィールドクッカー PRO.1
¥14,800（税別）
スタッキングしてコンパクト
に収納できるクッカーセット。

ノキ ボウル L
¥2,400(税別)

ノキ プレート L
¥1,980(税別)

欠けにくく、洗いやすい、強化磁器のテーブルウェア。

ステップ ワゴン　SPADA・Cool Spirit

キャンプバケツ
￥3,000（税別）
使わないときは
コンパクトに収納できる。

FDチェアワイド RD
￥6,800（税別）
折り畳んで
持ち運びにも便利な
ワイドサイズなチェア。

ソフトクーラー 38
￥13,000(税別)

ソフトクーラー 18
￥8,300（税別）

ソフトクーラー 11
￥6,700（税別）

協力：snow peak（スノーピーク）

「自分たちもユーザーである」という原点から革新的な新製品の開発を行い、人間と自然が豊かにふれあえるライフスタイルを提案する、アウトドア用品メーカー。

商品のお問い合わせ
0120-010-660
受付時間：9:00〜17:00
※土日祝日のお問い合わせ、商品発送はお休みさせていただいております。

感性をくすぐる風流なLEDランタン。

ソリッドステートランタン ほおずき
￥8,500（税別）
音や風に反応して、灯りがゆらめく演出を楽しめる。

ワンアクションテーブル竹
￥27,800（税別）
飛び出す絵本のように脚が出て来る画期的な開閉構造。

ギアボックス 3ユニット
￥18,900（税別）
タフな多用途バッグ。

焼アミ Pro.L
￥5,600（税別）

スノーピークの名を知らしめたロングセラー。

焚火台 L
￥15,600(税別)
焚火台 グリルブリッジL
￥3,400（税別）
焚き火を囲み、炭火、焚き火料理も楽しめます。

まるでフィールドのソファ。

ローチェア30
（オレンジ・ターコイズ）
各￥13,800（税別）
ロースタイルで、焚き火にピッタリ。

※撮影車両は試作車です。

青い海、新しい橋、新しい乗りもの。

南十字星も見える星空と、美しい海で有名な宮古島。
今年1月、隣の伊良部島との間に日本最長の橋（*）が架かり、話題です。
これまでフェリーでしか行けなかった島へ、道がつながり、
乗りものの果たす役割が、大きく変わろうとしています。

＊3540m。無料で通行できる橋として日本最長。（2015年1月時点）

実証実験中！

Hondaの超小型電気自動車「MC-β」が今、宮古島を走っています。

「MC-β」は、ホンダが新たな移動手段として提案している次世代の乗りもの。近距離移動に適した超小型電気自動車です。

そんな「MC-β」が宮古島で走っている理由は、環境モデル都市である宮古島市で日々実際に使ってみることで、これからの社会と乗りものについて考えるため。

現在は南の島の豊かな太陽光で発電したエネルギーで走ることを実験中。自分たちでエネルギーを創り、蓄え、利用する、エネルギーの地産地消の将来性について検証しています。

南の島で今日も走る「MC-β」は、きっと新しい時代の乗りものへの架け橋となるはずです。

半分バイクみたいで、風が気持ちよかった〜

(1) 地元の子どもたちに人気。(2) 伊良部大橋の開通イベントにて。さっそく橋を渡ります。
(3) 試乗会も開き、島民のみなさんに乗ってもらいました。

Hondaホームページにある検索ボックスに入力してください。

MC-β 検索

http://www.honda.co.jp/mc-beta/

んみゃーち 宮古島

ジャパンキャンピングカーショー2015（2月に幕張メッセで開催）で、展示され注目を集めました。

「乗りたい」「ほしい」「住みたい？」と大人気！

N-CAMP室内

軽量なトレーラーだから連結してもけん引免許不要を想定して創ってみました。

研究所が遊び心で創ったコンセプトカー N-TRUCK & N-CAMP

あまりの評判に、みんなビックリしています。

N-TRUCK

軽乗用車「N-BOX」をベースに全長を50cmカットし、カスタマイズした軽ピックアップトラック。引き算の発想で2人乗りにしたら、しっかり荷物を積める荷台が出現。楽しみ方が増えそうです。

N-CAMP

「N-TRUCK」用のキャンピングトレーラー。室内には大人2人が十分過ごせるサイズの収納ロフトベッドを装備。インテリアは自由なアレンジを可能とした作りで、使い方に合わせて自分仕様にできます。

N-WGN

N-ONE

N-BOX

N-BOX +

N-BOX SLASH

Nシリーズの国内累計販売台数が100万台を突破しました。みなさま、ありがとうございます！

*2011年12月発売から2015年2月までのNシリーズ（N-BOX、N-BOX+、N-ONE、N-WGN、N-BOX SLASH）国内累計販売台数（全軽自協調べ）

ミニバン特集

with a Smile

Hondaオーナーの声

走れミニバン
みんなを乗せて！

運転しやすいので、
ドライブにもってこいのクルマ！
木下 学さん・多寿子さん（東京都）

デザインが好き。
特にインパネがカッコいい！
天野克哉さん・育子さん・アンジュちゃん（栃木県）

レジャーなどに使っていますが
見た目より車内が広くていい！
トトさん・カカさん
なっちちゃん・ふーちゃん（神奈川県）

富山の実家までこのクルマで帰ってます。
長距離運転にはもってこい！
稲垣洋平さん・亜希子さん
理子ちゃん・憲太郎くん（神奈川県）

とにかく室内が広いので、
ベビーカーもゆうゆう入ります。
あきさん・まゆさん・はるくん（埼玉県）

音楽の機材を運ぶとき、3列目が
フラットになるので倒れず運べる！
茂木 勇さん・美和さん
孔明さん・蘭さん・美羽ちゃん（群馬県）

デザインが気に入って
試乗せず購入しちゃいました～
川添勇貴さん・阿部由希恵さん（神奈川県）

旅行に行くときはいつも一緒。
ごりごり使っていますよ～
渡邉弟陽さん・悠子さん・碧莉ちゃん
然理くん（神奈川県）

内装がキレイ！
走りも良くていいですね。
村田洋輔さん・裕美さん・陽哉くん（千葉県）

初代エリシオンは息子に譲り、
親子2代で乗っています！
押田浩二さん・恵子さん（埼玉県）

初めてのHonda車です。
ミニバンなのに走りがいいですね～
ダイスケさん・アスカさん・ミズキちゃん
カスミちゃん・ヤスフミさん・エリコさん（埼玉県）

息子は3列目シートがお気に入り。
「ちょうどいい」ですね！
黒澤信也さん・智子さん
快斗くん・穂乃実ちゃん（埼玉県）

Hondaに言いたいこと

Hondaオーナーの
みなさんに聞きました

今号はステップ ワゴン特集。
そこで今回スタッフは、ホンダのミニバンオーナーのみなさんとの出会いを求めて走りました。
いまやファミリーカーといえば、ミニバン。1994年にホンダが発売したオデッセイが、日本のミニバンブームの火付け役になったと言われています。
それから20年以上。ホンダのミニバンが、全国のご家族のたくさんの思い出にかかわっていたら、うれしいです。
突然のインタビューにもかかわらず、スマイルでお応えいただいたみなさん、ありがとうございました。

約4台に1台
がミニバン

ミニバン率が高い都道府県ランキング！

順位	都道府県	比率
1位	東京都	23.6%
2位	神奈川県	20.0%
3位	埼玉県	18.5%
4位	大阪府	18.3%
5位	千葉県	18.2%
6位	兵庫県	15.3%
7位	栃木県	15.0%
8位	宮城県	14.0%
9位	京都府	13.9%
10位	奈良県	13.5%

2014年に販売されたHonda車(*1)の中で、ミニバン(*2)が選ばれた比率で比べました。

*1 2014年1月～12月の登録台数（Honda調べ）
*2 オデッセイ、エリシオン、ストリーム、ステップ ワゴン、ステップ ワゴン スパーダ、フリード

首都圏強し！

ホンダを創業したのは、本田宗一郎。
ホンダの原点は、本田宗一郎の哲学や思想にあります。
そんな**本田宗一郎の想いから、**
5つの言葉に基づく企業広告が生まれ、
映像となっています。ご存じでしたか？

さぁ、会いに行こう。
HONDA The Power of Dreams

枠にはまるな。
HONDA The Power of Dreams

面白いから、やる。
HONDA The Power of Dreams

試す人になろう。
HONDA The Power of Dreams

負けるもんか。
HONDA The Power of Dreams

Hondaのさまざまな動画が見られます

動画 検索
http://www.honda.co.jp/movie/

スマホはこちらから

映像でも使用されている本田宗一郎の思想から生まれた言葉が、限定グッズに！

宮脇賣扇庵 京扇子（ケース付き）

大250本 小150本 限定

扇子を振って F1™を応援しよう

第三弾！ 今年は、McLaren-HondaのF1カラーをイメージさせるシルバー（銀箔）に「負けるもんか。」の言葉が入ります。サイズは大・小2サイズから選べます。

名刺（カード）入れ

Honda×荒川眞一郎×MARS
3ブランドのコラボによる、レザーとシルバーが使われた一品。「枠にはまるな。」「負けるもんか。」から選べます。

MARS
東京・代官山をベースにするアクセサリーブランド

本田宗一郎の言葉で ビジネスを闘え！

デニム

200本 限定

22オンス、こだわりの岡山デニム。赤いラベルには、Hondaロゴが！
「枠にはまるな。」「負けるもんか。」から選べます。

レアすぎる!? Honda公認デニム

5つの言葉から 選べます！

Tシャツ

COOLMAX® BRAND

本田宗一郎の想い、5つの言葉から、あなたの好きな言葉を選べます！夏に最適なクールマックス®生地。

限定生産

2015年5月7日～27日まで注文をお受けします。
お届けは、7月下旬～8月上旬を予定しています。

京扇子とデニムは数量限定です。
注文期間中でも限定数に達した時点で販売終了となりますので、あらかじめご了承ください。

Honda Magazine **特別企画**

荒川眞一郎デザイン

ご注文はウェブサイトから！

商品の仕様や価格などの詳細も掲載しています。

Honda Official Wear & Goods
Honda 公式ウェア&グッズ オンラインショップ

Hondaグッズ

http://goods.honda.co.jp/

※商品の画像は試作品のため、実物とは多少異なる場合がございます。
※商品の仕様や価格などの詳細は、オンラインショップでご覧いただけます。ご注文の際は必ずご確認ください。
※上記は2015年4月現在の情報です。
※クールマックス®ファブリックはインビスタ社の商標です。

「ホンダオーナーのみなさまへ」

ホンダマガジンをお読みいただき、ありがとうございます。
昨年は、リコールにより、ご迷惑とご心配をお掛けいたしました。
現在、ホンダは、最大限の対応を行っております。
どうぞご理解をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

さて今年、ホンダはさらに時代の先を行く、
さまざまな挑戦も開始しています。

創業者、本田宗一郎の夢でもありました飛行機「ホンダジェット」が、いよいよ、お客さまの手元に渡り、世界の空を飛び始めます。
そして、世界最高峰のレース「F1™」への再チャレンジも開始。
ハイブリッド技術など市販車で培った技術を武器に、世界の頂点を目指します。

さらに、1990年代から実用化している、水素で走り排出ガスをまったく出さない燃料電池自動車「FCV」の新開発も進んでおります。

市販車では、ホンダらしいスポーツ「S660」を発売。頂点となる「NSX」の開発も最終段階。また、新しい魅力をもったホンダらしいミニバン、軽自動車など、続々と発売。
バイクの世界生産累計も3億台(*)を突破しました。

ジェット、クルマ、バイク、さらにはボートのエンジンなど、さまざまな製品をホンダが開発する理由。それは「移動する喜び」です。

本田宗一郎も、こう残しています。
「どんなに電話で話しあっても、人と人がじかに会って話をする、手を握りあうということにはかなわない。電話をかけながら相手の姿が見えるようになっても、やはりおたがいが直接会いに行くという行為は変わらないだろう」

人が人に会いに行く、移動する喜び。
ホンダは今後も、一人ひとりを笑顔にする魅力ある商品や企業活動に邁進してまいります。ご期待ください。

ホンダマガジン編集部

Honda Magazine 2015 Spring – vol.23　2015年4月30日発行　発行：本田技研工業株式会社 日本本部 営業企画部
Honda Magazine 事務局 0120-070020　受付時間：午前10時〜午後５時（土曜・日曜・祝日は休業とさせていただきます）
※お問い合わせ先　●送付先の変更は宛名シールに記載してある販売店へ　●内容に関してはHonda Magazine事務局へ

［編集部］Editors ／森口康成　三枝ヨシヒロ　高橋克三　阿部浩紀　田名網一貴
Art Director ／渡邊 徹　Designers ／荒尾彩子　斎藤広太　横山詩歩　佐々木未来也　植木葉月　石野博一
Photographers ／加藤 渉 小河原 認 品川光司 豊口隆之　鳥海晃司　峯 竜也 元家健吾　元田敬三
Illustrators ／とげとげ。　カワナカユカリ

＊1949年〜2014年９月までの世界生産累計台数（Honda調べ）